

6年 社会科

「日本の戦後復興を 支えた電気」

戦後から“奇跡の復興”を遂げた日本。
その生活の変化を冷蔵庫の普及からとらえ、
国民生活の豊かさをつなげて考えていきます。



1. 平和で豊かな社会をめざして

本単元のねらいは、戦後ゼロからスタートをきった日本が、民主的な国家として出発し、日本国憲法の制定やオリンピックの開催などを経て、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たす国にまで変貌を遂げたことをとらえることである。

歴史学習の最終単元である本単元では、写真や映像を活用しながら、戦後の日本の姿を浮き彫りにするとともに、おじいちゃんやおばあちゃんへのインタビューなどを通して、より実感をもって学習を進めていきたい。さらに戦後“奇跡の復興”を遂げ、豊かになった日本の姿をとらえる。「何もない」日本から、「ものの豊かな」日本へ。現在の自分の姿と比較しながら、学習を進めることができる。豊かになった日本が、今後、国際社会の中で果たすべき役割や使命についても考えていきたい。

2. 当時の「国民の不断の努力」と「電気」

本単元のねらいである、「国民の不断の努力によって、国民生活が向上したこと」を電気の消費量から探っていくように学習を展開していく。

1964年（昭和39年）にアジアで初めて開催された、東京オリンピックを契機に、日本は大きく発展していく。当時最高の94か国から5千人を超える選手・役員が参加した東京オリンピックに合わせて、工業を中心とした産業や交通が急速に発達していく。東海道新幹線の開通や首都高速道路の開通、そして自動車・カラーテレビ・クーラーといった新「三種の神器」の普及など、国民生活が大きく向上していくのである。こうした生活を支えたのは、まさに「電気」に他ならない。電気の普及と電化製品の普及が国民生活を大きく変えていくのである。今は当たり前となった、便利で豊かな生活は、この時代を生き抜いた当時の人々の「不断の努力」によることをとらえさせたい。

3. 「冷蔵庫の普及」を取り上げて、国民生活の変化をとらえる

東京オリンピック前後から急速に電気の消費量、電気の普及率、そして工業生産額が急速に増加していく。ここでは、単なる数字や推移をとらえるだけでなく、電気の消費量と国民生活とのつながりについてとらえさせる。冷蔵庫の普及率は、1960年代わずか9%であったにもかかわらず、70年代には91%にまで上がっている。冷蔵庫の普及が国民の食生活を変えたと言っても過言ではない。また、カラーテレビの普及により、国民は家にいながら様々な情報を目にするできるようになった。自動車やクーラー、様々な電化製品の登場により、時間のゆとりが娯楽を楽しむ姿を生み、国民生活はより便利で、より豊かに向上していくのである。実際の授業を進めるにあたっては、電化製品の普及による生活の変化をインタビューする活動や、当時の写真や映像を活用して生活の様子を調べる活動など、より実感をもって学習できるようにしていく。

■ 「日本の戦後復興を支えた電気」(8時間)

主な学習活動	指導上のポイント
<p>◆戦後の日本の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 立ち並ぶバラック小屋 ユニセフ給食を食べる子供たち 「ギブミーチョコレート」の写真 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> 終戦直後の日本は どんな様子だったの？ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> 社会 不安定 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> 自立して いない </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> 食料 不足 </div> </div> <p style="text-align: center;">世界に支えられる日本の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> せっかく戦争が終わったのに、 ゼロからの出発だ！ 一体、日本はどうやって今のように？ </div>	<p>○終戦直後の日本の様子を示す写真を提示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連合軍に占領されている ・ 親を失い孤児に ・ 家もなくバラック小屋での生活 ・ 政治や経済の不安定 ・ 校舎が無く、外で勉強 <p>○写真の中の国民の様子に着目させ、どんな気持ちだったのか考えさせる。</p> <p>○現在の自分たちの暮らしと比較させ、終戦から現在に至るまで、暮らしがどのように変わってきたのかを調べるという目的をもたせる。</p>
<p>◆1956年(昭和31年) 「もはや戦後ではない」の言葉を宣言</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> 日本は戦後たった11年で 何をどう変えていったのだろうか？ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> 政治 の安定 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> 変わる 日本 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> 生活 の変化 </div> </div> <p>◆資料を活用した調べ活動</p> <p>1946年 日本国憲法制定 1951年 日本独立 1956年 日本国連加盟</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 日本は、戦後わずか11年で自立して 世界の仲間入りを！ 政治も安定し、国民生活も 変わってきたんだ。 </div>	<p>○時間を年齢に例え、11年=11歳ととらえると「わずか11年間」という意識をもたせることができる。</p> <p>※参考 文溪堂『社会科資料集6年』 ・生まれ変わる日本</p> <p>※参考 ○新「三種の神器」 ・カラーテレビ ・自動車 ・クーラー</p>

主な学習活動

◆戦後19年、自立した日本の晴れ舞台
1964年 アジア初の東京オリンピック開催
1964年の国家予算3兆4000億円
15日間にかけた費用1兆800億円

なぜ日本は、わずか15日間のために
1兆800億円もかけたの？

戦後復興
日本の姿

世界に
認められる
日本

国際的な
役割

最終聖火ランナーは昭和20年8月15日
広島生まれの坂井義則さん

日本はオリンピックを通して、戦後の復興
と平和への願いを世界にアピールする
ために、こんなにお金を!

◆電気と冷蔵庫の普及率のグラフ提示

なぜ、こんな急激に冷蔵庫が
普及していったのだろうか？

産業
盛んに

不断の
努力

生活
豊かに

平和だからこそ、生活を豊かにしようと
国民はがんばったんだね!

1972年 札幌オリンピック開催
1998年 長野オリンピック開催
これまで3回もオリンピックを開催!
これだけ日本が豊かに!

自立し、豊かになった日本
これから果たすべき役割は？

資金援助 《国際貢献》 技術提供

指導上のポイント

※参考

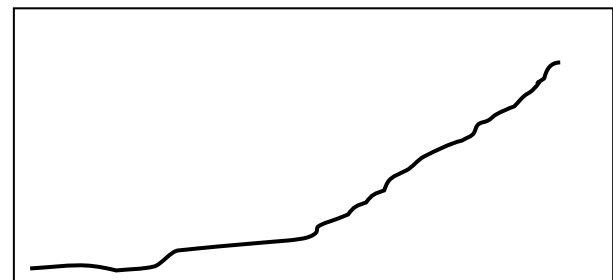
財団法人日本オリンピック委員会HP
<http://www.joc.or.jp/>

○オリンピック開催を契機に、産業や交通が急速
に発達し、国民生活も大きく向上したことをと
らえる。

- ・東海道新幹線の開通式 1964年
- ・首都高速道路の開通 1964年
- ・オリンピック関連の施設建設

○東京オリンピックの開会式のビデオを視聴す
ることが有効である。

※補助資料「工業生産額の変化」



1950

85

(経済産業省調べ)

○世界への国際貢献という視点で、日本の果たす
役割を考える。

- ・スポーツや文化を通じた交流
- ・青年海外協力隊の活動

■授業例

◆授業のねらい

電気と冷蔵庫の普及率の変化から、当時の国民生活の変化を浮き彫りにするとともに、生活を豊かにするために当時の人々が「不断の努力」をしてきたことがわかる。

主な学習活動	指導上のポイント
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>●前時まで 当時の様子を聞き取り調査することを通して、当時の人々の努力があったからこそ生活が向上していったことを感じている。また、経済の発展とともに、様々な電化製品が開発され、三種の神器が普及してきたことをとらえている。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>①電気の普及率 を示すグラフ の提示</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>終戦から 40年で こんなに冷蔵庫が 広がったのは…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>②冷蔵庫の普及率 を示すグラフ の提示</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>なぜ、こんな急激に冷蔵庫が 普及していったのだろう？</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>産業を盛んに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電化製品を大量に作る ・工場が増える ・輸出や輸入の増加 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>戦後の復興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦後からの復興の証に ・平和だからこそ ・時間のゆとりがほしい </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>生活を豊かに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電化製品を買えるように ・生活を少しでも楽にしたい ・娯楽のゆとりも </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>わずか10年で普及率90%に… この10年間、誰ががんばったの？</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>電化製品を作り出す会社の人たちも</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center; background-color: #e0e0e0;"> <p>国民の不断の努力</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>電化製品を買う当時の国民全員が</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>当時の人々のがんばりがあったから、 工業がさかんに、そして生活も豊かになったんだ。 だから「冷蔵庫の普及」が急に増えたんだ。</p> </div>	<p>○グラフの変化の推移に着目させる。</p> <p>○電気が広がることでどんなよいことがあるのかを考えさせる。</p> <p>○構造的に板書して関係が見えてくるようにする。</p> <p>○電化製品による生活の変化をとらえさせ、ゆとりが生まれたことに気付かせる。</p> <p>○国民の不断の努力を生活の変化からとらえさせる。</p>

■発展的な学習のアイデア

◆電化製品の歴史調べ（2時間）

主な学習活動	指導上のポイント
○テレビや洗濯機、掃除機、自動車など電化製品の歴史を調べる。	・各グループで調査活動に取り組んでもよい。
○資料やパンフレットを集めて、電化製品の移り変わりを調べる。	・各家庭の電化製品の歴史を聞き取り調査してまとめるなどの活動も考えられる。
○それぞれ調べたことをもとに、グラフや表などにわかりやすくまとめる。	・電化製品の移り変わりにより、生活がどう変わってきたのかをとらえる。

◆北国の生活を支える暖房調べ（2時間）

主な学習活動	指導上のポイント
○家庭における暖房設備の移り変わりを調べる。	・おじいちゃんやおばあちゃんへの聞き取り調査活動が有効である。
○暖房に用いる原料を調べたり、外国とのつながりについて調べたりする。 木→石炭→灯油・電気	・学校の暖房設備の変化を調べても面白い。 ・校長先生へのインタビュー活動なども考えられる。子供のころ→働き始めたころ→現在
○それぞれ調べたことをもとに、絵や図などにわかりやすくまとめる。	・暖房の移り変わりにより、生活がどう変わってきたのかをとらえる。

◆電気の歴史調べ（2時間）

主な学習活動	指導上のポイント
○電気とは、いつどこで、どのように発明されたのか調べる。	○電気そのものやエジソンにふれる。
○電気の作られ方の移り変わりを調べる。	○電気の作られ方の歴史をとらえる。エネルギー問題とのつながりをとらえる。
○調べたことをもとに、「電気 book」を作る。 生活との結び付きをとらえる。	○調べたことを発表するとともに、節電の意識を大切にする。